

# アジアへ、そしてアジアから 沖縄県海外事務所の取り組み

グローバル化が進む中、めざましい経済発展が続くアジア各国へのビジネス展開を考えている沖縄の企業の皆さまをサポートしています。



## 企業の海外進出をサポート

財団法人沖縄県産業振興公社では、台北、福州、香港、上海に海外事務所を設置しています。各事務所では、経済貿易情報の収集・提供、県産品の販路拡大に関する支援、観光客誘致のための現地の航空会社・旅行社などへの営業活動など、沖縄のPRと県内企業の海外進出を支援しています。

## 観光と物産、文化の融合を 台北事務所

平成二年、地理的に最も近い台湾に、沖縄県が当時の社団法人沖縄県物産振興会と協力して初めて海外事務所を設置しました。以来、経済、文化、学術とさまざまな形で交流が行われています。現在は、財団法人沖縄県産業振興公社と、財団法人沖縄観光コンベンションビューローの事務所が連携して、企業の皆さまからの各種相談、問い合わせに対応して

## ビジネスの都市・上海 上海事務所

経済発展が進む中国の中でも、ビジネスの中心である上海には、日系企業や自治体事務所も多く進出しています。本県でも平成十七年に上海事務所を設置しました。「モノ」の輸入に厳しい中国では、香港、台湾などに比べ県産品の販路拡大に難しい面もありますが、徐々に物産展などの開催回数も増えてきています。上海事務所では、今後ますますの経済交流が期待される中、より多くの沖縄の企業が上海および中国本土に展開することができるよう、活動の範囲を広げています。

## 世界に広がるネットワーク

このほか、韓国・ソウルには沖縄観光コンベンションビューローの事務所が設置されています。また、事務所のほか、経済交流の推進をめざして台北、フランス、タイ、シンガポール、中国の北京、成都に委託駐在員を配置しています。駐在員は現地の生の情報を沖縄に届けると同時に、まだまだ知られていない

## 長い友好関係の歴史 福州事務所

長い交流の歴史から将来の友好関係の継続を目的に、姉妹県省である中国・福建省福州市に、平成十年、福建・沖縄友好会館が設立されました。その会館内に設置されているのが福州事務所です。会館には、中国での経済活動の拠点として県内の企業が駐在所を設置しており、福州事務所では入居している企業への支援を中心に、国際交流、文化交流に関する活動を行っています。歴史的なつながりの強い中国・福建省と沖縄県ならではの交流の形を構築しています。

## 海外ビジネスの窓口として

グローバル化が進み、海外から沖縄を訪れるお客さまも増える中、国内と同様に、海外との交流を深めていくことが必要不可欠になりつつあります。本年三月に策定した「沖縄21世紀ビジョン」では、成長するアジアと日本との架け橋となる企業の集積、育成をめざしています。琉球王朝時代の先人たちが「世界を結ぶ架け橋」となって、交易を通し国際社会で活躍した歴史に学び、アジアの南海の小さな島しょ県「沖縄」が再び世界を結ぶ拠点となるよう、企業の皆さまの活動を海外事務所がサポートします。



## 沖縄の認知度拡大中 香港事務所

香港事務所は平成七年に設置されました。設置当初は「沖縄はどこにあるのか」が問い合わせの内容でしたが、最近は「那覇から〇〇まで車で何分？」という具体的な質問に変化しているそうです。また、香港の一部のスーパーには、定番商品として県産品や県産野菜などが陳列されています。沖縄旅行のツアー商品も多く企画されており、これまでになく沖縄の知名度があがっています。香港事務所では、こうした好機をチャンスにと積極的に活動を行っています。



海外ビジネスサポートについてのお問い合わせ  
財団法人沖縄県産業振興公社  
海外ビジネス支援課 TEL:098-859-6238  
URL: <http://okinawa-ric.jp/kaigai/index.php>

お問い合わせ ● 県産業政策課 TEL:098-866-2330 FAX:098-866-2440



沖縄国際アジア音楽祭  
平成23年3月18日～20日開催!



沖縄国際アジア音楽祭  
平成23年3月18日～20日開催!